00163

昭

和

十

七

年

00

月

+ 日

金 矅 H

ハ國定規格A5

第千三 Ľ ---+ Ξ

實業學校修業年限ノ昭和十七年度臨時短縮ニ關スル件左ノ通定ム

◆鳥取縣令第三十三號

縣

令

昭和十七年四月十日 鳥取縣知事 土 肥 米 之

定ニ依リ左ニ搨グル實業學校ノ修業年限ハ昭和十七年度ニ於 實業學校修業年限ノ昭和十七年度臨時短縮ニ關スル件 昭和十六年十一月文部省令第八十一號第三條第一號ノ規

テハ其ノ年度ニ卒業スペキ者ニ付三月之ヲ短縮ス 鳥取縣立倉吉農學校

鳥取縣立日野農林學校

鳥取縣立米子工業學校

(第二本科ヲ除ク)

鳥取縣立鳥取工業學校

(第二本科ヲ除ク)

鳥灰縣公報

火金 曜日發行

六 五 鳥取縣立倉吉商業學校 鳥取縣立鳥取商業學校

七 鳥取縣立米子商蠶學校

前條各號ノ學校ノ昭和十七年度卒業者ハ昭和十七年十二

月ニ繰上卒業セシム

第三條

卒業期ノ繰上ニョル教授時數ノ不足ハ每週教授時數ヲ四

第二條

十二時迄學校長ニ於テ適宜增加シ各學科內容ノ重點的取扱ニ

依リ專門學科目、實驗及實習ニ重點ヲ置キ教授時數ノ著シキ

減少ヲ來サザルヤウ措置スペシ

第四條 第一條各號ノ學校ノ昭和十七年度卒業者ノ納ムル昭和十 七年十二月分授業料ハ當該學校ノ一月分授業料ノ四倍ノ額ト

第五條 前條ニ規定シタル事項ノ外授業料徴收方法ニ關シテハ總

第六條 第一條各號ノ學校ノ卒業者ニシテ上級學校進 學 志 望 者

テ從前ノ例ニ依ル

(休日ニ當ル) 第千 三百二十 三號昭和十七年四月十日 **(第三種 郵 便 物 認可** 昭和四年四月十五日

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

前項臨時補習科ニ關スル規定ハ別ニ之ヲ定

シ臨時補習科ヲ當該學校ニ設置ス (學校長ヨリ上級學校入學推薦書)

第千三百二十三號

昭和十七年四月十日

鳥

取

縣

公

報

(第三種郵便物認可

交付ヲ受ケタル 昭 者) 對 臨時補習科設置ニ關スル規定

第 鳥取縣令第三十三號實業學校修業年限ノ昭和十七年度臨

時短縮ニ關スル件第六條ニ該當スル生徒ハ全員臨時補習科 收容スベシ

--

第二條 月二十日マデト 臨時補習科ノ設置期間ハ昭和十八年一 月八日 3 リ同年三

修練ニ努ムベシ 臨時補習科ハ基礎學科ノ補習的教育ヲ行フ ノ外特ニ生徒

第四條 狀況ニ依リ之ヲ交付セザル 臨時補習科修了者ニハ修了證書ヲ交付ス べ 2 但 シ出缺

◇鳥取縣訓

今甲第

Λ

别

鳥取縣立倉吉農學校長

訓

令

第五條 上級學校人學ノ推薦ヲ取消スコトヲ得 前條但書=依り修了證書ヲ交付セラレ ザ ル生徒ニ 對 シテ

第六條 付テ 臨時補習科收容中上級學校進學志望ヲ放棄シタル生徒 ハ其ノ都度速カニ勞務ニ服セシムルヤウ指導スベ

第七條 業料ノ外特ニ經費ヲ徴收セズ 限ノ昭和十七年度臨時短縮ニ關スル件第四條ニ規定シタル授 臨時補習科ニ於テハ鳥取縣令第三十三號實業學校修業年

鳥取縣立倉吉商業學校長

鳥取縣立米子商蠶學校長

鳥取縣立鳥取工業學校長 鳥取縣立米子工業學校長 鳥取縣立日野農林學校長

鳥取縣立鳥取商業學校長

關スル件第六條ニ依ル臨時補習科設置ニ關スル規定左ノ通定ム 鳥取縣令第三十三號實業學校修業年限ノ昭和十七年度臨時短縮ニ

昭和十七年四月十日

鳥取縣知事

米

之

本合ハ公布ノ目ョ リ之ヲ施行ス

告 示

),

◇鳥取縣告示第百八 、十三號

含有/モノ(四 8 放化カルシユー

同米同同藁菰撒

等

딞

0

Ō 0

分目篩以上)

一五四三三五五五七〇

三〇六三一七四四七四〇七四〇七

四一八四二七五五一七二五〇九〇八

てミ

最高販賣價格左ノ通指定ス 價格等統制令第七條ノ規定ニ依リ本縣ニ於ケル生石灰及消石灰ノ

昭和十七年四月十日

鳥取縣知事

土

肥

米

之

含有ノモノ(二 等 品

同米同藁撒

五四三一〇 五五七八〇

〇七三七四一五四

八五二七五 八八五〇六

俵

二七、

Ę

五

分目篩以上)

三等

밂

000

ニ六、

二人

三

П 產

(一) 生 石 (塩燒ノモ

别 荷 規 造 量 格 目 合ノ販賣價格の一下賣業者又ハ

分含ム酸 目有分化カ 以モ〇ル

上ノ%シーク以ュ

一上1

同米藁撒

俵 俵

五四三五五七

· •

九六三八六四一〇

種

罐同米同同藁菰撒 密 俵 俵 0

一五四三三一〇 五五五七〇八一〇瓩 三四

ゼザニ等

俵 俵

五三五七

二八七九五九

三八六五九五

米 藁 撒

000

七

特

選

三〇七三一七四一 六八四九七六八八圓 四二八五二八五二

17111

モ品特等 言言、当、品

生

石

灰

(素焼ノ

モ

自

(第三種郵便物認可)

第千三百二十三號

和十七年

月十

三

第千三百二十三號

(第三種郵便物認可)

ì								1
鳥取縣公	上一有分化	以(含ム酸四 上一有/三カ化 ・オノエエル キャン 1 イノ リュー 日 上 1	日 (V - I On	三ノ含ス酸一 〇〇一名の 日一次の 日一つ リナニー シーク サモー サモー サモー ニー	CEI	ザルモニ、三、四、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一、一	
報	米 藁 撒	米藁同層撒	米同藁同層撒	米藁同層撒	米藁同戸撒	灰	同米撒	
A-A-	俵俵	俵俵 袋	俵 俵 袋	俵俵 袋	俵俵 袋	(素	俵	
第千三百二十三號	四五二三七二三七二二三十二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	〇四三二〇 五七五二〇	〇四四三二〇 五五七五二〇	三三二八〇	三三二000	(素焼ノモノ)	1、 0五〇 0五〇	
	一、 へ、 九 五 五 五	一九六五六 六一二八七	O O O 大大九 七八 O 九二四	一一六五八 九〇九九六	二二七六四二二七六四八〇五三六		九八八六七六	
昭和十七年四月	一八、三四 一八、三四	二 一、、、、 二九六六二 四八七一七	三二〇七六八 三二〇七六八 五七八五七一	二一十六〇二十九四三九	三三八六四八〇一九八		つ、二 〇九六 〇一三	
四月十日(第三種郵	有ノモノ イングミニ	変 二 等 レー 品 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	含 A 酸 ー	含有ノモノ 会有ノモノ 会有ノモノ 会有ノモノ 会前ノモノ 会前ノモノ 会前ノモノ 会前ノモノ 会前ノモノ 会前ノモノ 会力	特選 (一) 生石	二岡山縣	ルモノ 等 外 品 ・一、二、三、四、五 米 間、米 か	
便物認可)	密蓄藁ル之 割付 モニ 雑罐俵シス	又後離離化	モニスト	闘艦俵 ジズバ	(集) (塩)	產	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
Ŧi.	五五五	三七〇二二五〇二五五〇二五五〇二五五〇二五五〇二五五〇二五五五	三 三 1 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		で () () () () () () () () () ()		〇 元四〇 〇五〇 一	
11.	二八七六四六	一五 一、、、二九七 三八八 一〇二 一九二	こ 一二七、一二七、一 三〇八 二七九		ー二九 三一三 七五四		九八四一四七	C.P
	三八八三九三	二 二二八 二二八 三〇二 三九 一六八 六四	三 二 二 八二 四二七 九八 三五六		コニスト	,	ー 二 九八一 五七九	

(三) 消 石	モ品特等
灰	米豪撒 同米臺撒 同米同藁撒 同米同同藁菰搬 <mark>雄</mark> 同米同同藁菰撒
(塩 焼	
焼ィモノン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	一、六 一一五 一二 九 二二 二二 一二
	ー、七 ー、二 <t< td=""></t<>
上 有分化	五 以(含 ム酸四 三(含 ム酸三 目(含 ム酸二三/含 ム酸一四/含 ム酸特 上 中 有分化 日 一 有分化 以 一 有分化 〇 (有分化 〇 (1)
米 藁 撒 俵 俵	* 第 同 一
1、000 1七、三七	四三二〇 四三二〇 五七五二〇 五七五二〇 一 九 一 九 一 一 九 一 一 九
一 八 六 三 八 四	二九六六四 三二〇七六八 二一七六九 三二七六六 三三八七九 二五六〇六 二四五二六四 四五二二 五五九七五 九一二〇七
一九、一〇二八九〇四九、二〇四十九、二〇四四十二十二〇四四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	

宝 等 品 一	有ノモノ	分 化 五 カ ・	等	タイン (1) 名有シ純白ノモ	酸化カルシュー
紙片同三同以 人ル之米 撤 袋口 袋口 紙 付ノ準欠 折 袋 ン中ズハ	安片 同同 三層 掛折 紙	同以中ズハ 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	米· 掛折紙袋組	人口同同三同 片 締 口紙 口紙 袋 袋	が が付せ サー・中
三世 三 三七 七〇 一二・ン六 10 五〇五五〇 五〇	五 九〇五	三 七 六 五〇	三、七〇、〇 元	= =	١ ١ ١
四五六一六 O二 三七三一O 二七	、 、、、 四 六六七 九 一四C	二七三九	一三 一三 五五 三	、、、、、 大七六七三 一七八〇五	九八八
四六六一七 一二 六二八九二 一二	・ ・ ・ ・ ・ 五 六六七 二 六九五	二一 三九 三三	二五、五五、五四五、六	ト 六 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	:: ::: ::::::::::::::::::::::::::::::
一等品 会有シ純白ノモ	稍	ザル等品 ニ該當セー・該當セー・	有分 イカルシュー メミー イン・ イン・ イン・ イン・ イン・ イン・ イン・ イン・	五 含有分 本有分 を有分 を有が で で で で で で で に に に に に に に に に に に に に	等品
郷折片締同同層同以 袋・と来 チャー (大) と (大) と (大) と (大) を (大) と (大	撒 灰 同	リル之米撒 マニ(反) マンズハ	同以 ル 之米 ノ 生 生 後 ノ ズ ハ	撒同叭ルズ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	と米撒 = 俵 又 ***
	・ ク モ 七	六 つ		0 7	三、七〇〇五〇
1 1 .	八八 七〇	九六二四二	一 九三 五五 七	六、〇四二六	七、八八八二二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二
五 六八七七三〇 三		九 九 九 九 五	一、、、、、、 〇四 九 一五 三		一九、〇五一三

鳥取縣公報

第千三百二十三號

昭和十七年四月十日

(第三種郵便物認可)

七

一酸化カルシュー 米俵(又) 三七、五 一、一六 一、九六 一、九六 一、九九九 一、九九九 二六、九九 一、九六 一、九九九 一、九九九 一、九十 一、九九九 一、九九 一、九九	イ 學 品 機化カルシュー 大会 ルモノン 本分八〇以上含 ルモノン 本分八〇以上含 ルモノン 本の 二、九七 二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、二、		選品 米 様 一、 米 様 人、 三 準 ズ ニ	まで、 大学 ・ 外 ・ 品 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	(型) 三七、五 一、一七 一、 (製工、三七、五 一、一七 一、 一、一十二 一、 一、 一十二 一、
一等品 ※儀文〈三七、五一、二七 一、三七 一、三七	ルモノ) 中入袋付 中入袋付 大〇 二、〇七 二、二 会有 ³ 純白・4 八 5日 会有 ³ 純白・4 八 5日 一九 、七〇 、七二 、七〇 、七二 、七〇 、七二 、二 新紙袋組 一五 、五四 、五	特選品 *** (三七、五 一、四 三〇、一 一、四 三〇、一 三〇、 三〇、一 三〇、 三〇、 三〇、	ノ	音 音 日 本 日 1 1 1 1 1 1 1 1 1	

00169

特 フ=特等 含ム酸 含ム酸 一 有分酸 特 フカル 第一 有分化 第一 有分化 第一 方人力等 七〇ル 七〇ル 七〇ル 20 20 20 20 20 20 20 2	含 ム酸 五 含 ム酸 四 含 ム酸 三 含 ム酸 二 有分化 有分化 有 分 化 万 五 カ 等 7 五 カ 等 7 五 カ 等 7 5 五 カ 等 7 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5
**	同八ル之米撒
- 「	三
	カニ 八三 九四 八一 四五六〇五 九三 四五六六一七 一二 一九 三八 八〇 九〇
三 - - -	一 一 一 二 二 二 二 二 一四 二
含ム酸 五 含ム酸 四 含ム酸 二 /含ム酸 一 /含ム酸	フ=特等
無以同米撒 紙以同米撒 紙以同米撒 紙以同米撒 紙以同米撒 紙以同米撒 紙以同米撒 紙以同米撒 紙以同米撒 紙以同米撒 紙 類	*
	ー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・
	三 九 八 五 九〇七 四七三〇一九 四七三〇二三 一二六九七八 六九 五九 九七 五九七八 三 九 八 五 九〇七 四七三〇一九 四七三〇二三 一二六九七八 六九 五八 七〇 九七
	二 三 三 三 三 二 三 二 三 二 二 三 二 二 三 二 二 三 二 二 三 二 二 三 二 二 三 三 二 二 四 土 九 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二

(第三種郵便物認可)

九

鳥 取

縣

公

報

第干三百二十三號

昭和十七年四月十日

カ

鳥

	五 等 品	含有ノモノ とり	等品	含分四〇パリンコー (大力ルシュー)		含分五元 含分五ル 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		ク 含有シ純白ノモ	f化 ドカギ イン イン よっ よっ よっ よっ よっ よっ よっ よっ よっ よっ よっ よっ よっ	(四)	ガルモノ五等品ニ該當セ	一、
藁叺同	1	紙藁叺同		紙藁叭同		紙藁同叨		同八	米撒 俵	灰	米	撒
俵 	俵 一	袋俵 ———	俵	袋俵	俵 一	袋俵	俵 ——			(素燒	俵 	_
二五五 二五五 二一	10000 七	==±±±	· () () () () () () () () () () () () ()		、 000 五七〇 二二	〇二五!	、0000二四	三三五七	、000二六	別 モノ)	五五五	1111
五四三 七〇四	, , ,	六六四四 六六四四 一二九四	10九	、、、、 六六六3 六六一十		六七九三八二九〇	五七	〇四 五〇			(OE	()回
六四四 一九三	一八八八〇六五五	、、、 六六五3 五五九四	二〇、二五二二八	七七七元 一一二万		七七〇三	二六、三三四	一五三〇	二九、四三二		1、0七	= \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
フ% り	一三等品	含物化カルシュー	等品	含有ノモノ を有ノモノ とは とは とは とは とは とは とは といる といる といる といる といる といる といる といる	等品品	含分九〇%以上 を を は の の の の の の の の の の の り り り り り り り り	特選品	(一) 生 石	四滋賀縣	該當セ	三外三品	有
同業	逐米撒	同藁同		密同藁同 封		同藁密同 封	米撒	灰	產	米	撒	紙
· (4	镁俵 ———	 	俵 二	雄 伎	俵	佳罐	俵 一二	(塩焼		俵	_	袋
) 五〇 五〇	一三五 一〇五		 三五 五-〇五	、 () () ()	一三一 元 一〇五五	次000	リモノン		五五五	,000	=
三九〇	二六、 (二六、 ()八三 ()一()	四 〇 〇 三 七		三四一九四三〇九		一一二 四一三〇 五四五八				1,01	一一、七七	五七
_	二八八八	-==	=======================================	-, -=	==	、 	三 三 三 三 三		,	1,0	一二、五	

会が代力・ を分が力・ とのシュー とのシュー とのシュー	含ム酸 二 有分化カ リンスル リンスル リンス リンス 上 1	含有/モ/ ☆別人の ※以上	一等品	含有ノモノ 会有ノモノ 以上	特選品	(二) 生 石	該當セザル	特一、二、三等品
同同藁米撒	蓋同藁同米撒 付	同同同藁密以同	米撒	同同藁密叭同 卦	司米撒	灰	米	撒
俵俵	付	俵罐	俵	俵罐	俵	(素燒	俵	
1	-		三		=	焼ノ		=
〇 一三二五〇 一〇二五〇	〇 一三二五六〇 五七二五〇〇	一一三三一三五: 五一〇七五七五	0 - 00 -	一三三一三3 一〇七五七3		モノ)	五五五	000
一宝	二二六		===		二九	-	-	六
三九七七三八七二六三	八二七八九四 六一五二七八	五四〇二三四九 六一七八一五四	〇五 九四	四一三三四(四一三四九-	〇一九 一八二		二九	七四
一七			= = = = = = = = = = = = = = = = = = = =		===		-	一七、
四〇七八六一四八九五	九三八九一九 一一〇六二四	六四一三三五〇 一四五九七五九	六五	四二四三六-七〇四九〇月	イ三八 (六0		三四	六〇

•

鳥

取

縣

公

報

第千三百二十三號

和十七年四月十日

(第三種郵便物認可)

含有ノモノ 政分五〇%以上 含有/モノ ム分四〇%以上 酸化カルシュー ノ含ム酸 ー 有分化 シ六カ 等 Ξ 等 (三) 딞 消 モ品 石 入叭 一人米撒 袋人 一袋 传、 付、 付、 中 中 入以_以同人米 袋入 付、 付、 中 中 人米人叭入米撒 袋俵袋入袋俵 付、付、付、 中 中 中 米 撒 灰 (態焼ノ 俵 0 三00七0 、モノ) 000 三0 三〇七〇 三七 三〇七〇 三 四七 五 三四 七五 四五 五 五 五四五 无五五 三 __ 一四 一七 六 二 \vec{z} $\vec{\ }$ $\vec{\ }$ > > > 77 > > 三三五五 一七 六八 二四九九九 二八七六 六三六 四五〇 四六二一 六四四九八八二一 一七 -, 三 三 ○, <u>-</u>[弋 222 ` > > -55 ` 三一七九 七四七六四二 二七四四 四六〇 五七 四二 三四 八六 八 五 五七 一 九 三三 Ξ 0 Ë

00174

等

中

0

三〇

\ \ \

100 E0

<u>-</u><u>=</u>

二八

上含

-1-

東大叭同同人米撒 袋人 同同袋俵 俵付、 付、 セ 中

五四五 五五五

六三五 〇二六

111

七四六

オラボログラス 大の 大の 大の 大の 大の 火の 大の 火の 大の アファー 上含有/モノ 一酸化カルシュー 含有ノモノ 成分三五%以上 含有/モノ 会例 生人 の かっぱん カルシュー (四) 消 モ上し 石 入叭_{同同}入米撒 袋入 付。 付、 付、 中 中 入叭 「人米撒 袋人 「袋俵 付 、 付 、 中 中 入米撒 俵袋、 米 撒 巩同同 灰 (素焼/ 俵 фı 000 三七 三〇〇七〇 000 五四五三 五五五七 三〇七〇 三四七五 三四 七五 五四五. ₹ī. Tī. \equiv 五五五. 六六 七 一九 $\vec{\ }$ 111 **``** 55 * * * * * 二四 九五 二九四三 三五 九七 三五四二 四一三〇 一六六〇 五二四 一四六 00 八 〇 〇三 八九 七二 Ŧi. 八 Ξ 九 一九、 $\vec{\ }$ > > 1111 111 11 三五 八五 三五 四六 九九 四〇四七 0六 五.七 五二四〇〇三五六 六三五 一二六 一〇四七 七八 0 四

寄着驛ホー 本表價格ハ縣內省線及直通連帶社線各買主指定若ク ム渡價格 ス ハ買主最

米 撒

000

一、五三

=

 \equiv

五七

俵

五五五

九九

〇 五 云 六〇

前項ト受獲場所ヲ異ニス 場合及小口 轉送ヲ爲シ ダ n 場合

六 五. 等品・ 等品・ で三、四、五 が五 で五、四、五 含有ノモノ ム分三五%以上 有ノモノ よ分四%以下 み分三○%以上 酸化カルシュー \equiv Ŧî.

五四五 五五五

111

三一三

四二四七一二

rļa.

0000

、七

九〇 九二

〇四四一

ψı

六

六五

五四五 五五五

,,,

四二四 七一三

111

五二五 七九三

中

三00七0

〇七四三

二<u>三</u> 二<u>三</u>

六六

七〇

庫料 減スル母ニ金二錢四厘ヲ增減ス 紙袋入ノ價格トシ三層紙袋ト異ル紙袋入ノ價格ハ紙袋一層ヲ増 消石灰紙袋人ノモノニシテ、特ニ何層ト明記無キモノハ三層 (損害保險料ヲ含ム) ノ實費加算額ハ十貫ニ付十錢ヲ超エ

選品ニ在リテハ五〇錢以內一等品二等品及消石灰ノ三等品ニ在 ヲ特ニ指定シタル場合ハ特選品ノ價格ノ一〇%上ゲト 買主ニ於テ大サ又ハ篩目ヲ特ニ指定シタル場合ハ 買主ニ於テ生石灰ニ付酸化カル ノ又ハ消石灰ニ付酸化カルシューム分七二%以上含有ノモノ ム分九五%以上含有 一瓲ニ付特

リテハ三〇銭以内ヲ加算シ得ルモノト モノトス 本表價格ノ算出ニ當リテハ錢ニ滿タザル端數ハ之ヲ切捨ッ

消石灰ニハ機械風化ノモノ及天然風化ノモノヲ含ムモ

府縣石灰工業組合又ハ日本石灰工業組合聯合會ノ檢查ヲ受

本表價格ハ日本藥局方ニ該當スルモノ ニハ之ヲ適用セズ

ルモノ 、最高販賣價格ハ本表價格ノ二〇%下ゲトス

告

00175

運乳兵ノ他ノ實費ヲ加減ス

n

モノト

スピシ倉庫保管料及同入出

示

◆鳥取縣告示第百八十四號

價格等統制令第七條ノ規定ニ依リ本縣ニ於ケ 販賣價格左ノ通リ指定ス ル種子用里芋ノ最高

昭和十七年四月十日

鳥取縣知事

土

肥

米

之

種子用里芋最高販賣價格

八十五錢

但シ三月ヨリ五月迄ノ間ニ於テ縣農會ノ斡旋ニ依リ種子 スル目的ヲ以テ販賣スルモノニ限リ適用スルモノ

= 供

◆鳥取縣告示第百八十五號

岡書館令ニ依ず左ノ公立岡書館ヲ設置シ昭和十七年三月十四日

リ開館ノ件認可セ 昭和十七年四月十日

鳥取縣知事

止

之

鳥取縣八頭郡安部村岡書館

位 名

稱

鳥取縣入頭郡安部村安部國民學校敷地內

◆鳥取縣告示第百八十六號

取 縣 公 報 第千三百二十三號

鳥

和十七年四月十日

昭

(第三種郵便物認可

1、四二

、四二二

東伯郡竹田村大字編山二百二十八番地 東伯郡上北條村大字小田百八十七番地

岩本 船越

良藏

七年四月十日 鳥取縣知事

土

所

名 正

肥

氏 米

之

踽

職名

氏

名

書元 記縣

髙橋孝太郎

(第三種郵便物認可) 24

票財縣 產差押證 對證者 縣稅檢查章 分 六九 月十二日 昭和十七年三 返納年月日 E 一 鳥取財務 所屬廳名

六九 同

同

同

◆鳥取縣告示第百八

セ

IJ

八十八號

公有水面埋立竣功期間伸長,件左,通許可 一ノ三番地先湖山池公有水面二反十五步 埋立ノ場所 昭和十七年四月十日 氣高郡大郷村大字金澤字前田五一ノニ、 鳥取縣知事 土

肥

米

之

Ŧī.

鳥取財務出張所管内ニ於テ縣稅檢查章並縣稅滯納者財產差押證票

ヲ左ノ通返納セリ

昭和十七年四月十日

鳥取縣知事

上

IIE.

米

之

◇鳥取縣告示第百八十九號

◆鳥取縣告示第百八十七號

出 人 昭和十八年十二月三十一日 氣高郡大鄉村大字松原 船 戶 幸 治

備

考

鳥とく 同同 米 健康保險法施行規則第二十三條ニ依リ交付シ 號被 保險者等 二〇六八 二 三 六 番者號 0 == 石中 加 小 被保險者氏名 納 林 島 Æ 岩 廤 茂 治 次 ヌ n 日本曹達株式會社米 米子市久米町 鳥取市吉方鳥取市吉方鳥取市吉方 被保險者證中左ノ 同同 鳥取縣知事 モノ ハ之ヲ無效トス 險者證交付年月日無效トナリタル被保 $\overline{0}$ 河四 四 土 111, 1110 へ 七 七 二 九 _ ル無效米 一七 七 七 七 年上 른 芎 月り 四四 0 日々之 __

日ノ丸自動車株式會社鳥取市東品治町

ベー米ー島、 三子日取 市ノブ 米子市祗園 料 丸東商品 株町 代式會加

鳥ひは

一九八

子·

み

一九

Ш 田

シ

四九三

武 吉

部

同鳥

七〇四四

北中

子 義

五四

九

三三三

七六

==0

==

四

二八

六

一九

Ą

四

=

一七、

ξ 三

九

居

六〇七

喜美枝

 \mathcal{C} U

造町 製

=

 \equiv

不

七

른

0 \equiv 眀

物自動車運送去 粉自動車運送去 粉自動車運送去 物自動車運送去 医有限會社 船 所 Q

一六 六

Ξ

 \equiv 不 一六 一七

 \equiv \equiv 一七、 一七 同 ₹ ₹

五五

不 不 九 日不明 眀

鳥い

_

Щ

本

汽 秀

男

石井指物製造鳥取市二階町

J.

場 Ш

一七

日野郡日野上村

₹

=

二五 Ξ 八ちは 日ふい

三七

大

냡

智頭自動車運輸株式會社入頭綿智頭町

一六、

九 四

鳥は 日ひる

は

鳥

取

縣

公

報

第千三百二十三號

昭和十七年四月十日

西さき 鳥ひは

_

貞

知

境 製 箸 工 場西伯郡上道村 工 地高取市取品治町

二六

三

一七

1

_

福吉

郡四郎

福 田野郡黑坂町

材

Q

東くく

岡

本

月

医有限會社 新 所

一六

眀

吉 義 市

 \equiv 四三

坂

節 光

九九

枡田屋 石

喜吉

ほ

東くく 米いは

三四四

藤

井

不 ---七 Ξ 二四 明

五

(第三種郵便物認可)

場

四

翼

報

第千三百二十三號

嚴に慎しむこと。

三 市町村、大政翼賃會支部等の主催にかくる講演會、映書會等

彙

報

賛選舉 貫徹 運動

◇◇定例常會外の集會は禁止◇◇

振 胂 課)

つたので、今後の啓蒙運動實施に當つては特に次の事項に留意し ところであつて之が徹底に努められつゝあるのであるが、 て本運動所期の目的達成に遺憾なきを期せられたい。 大東亜戰爭完遂翼贊選緊貫徹運動に關しては旣に本報に記した \去る四日選舉期日が公布せられると同時に選擧運動期間に入 **翼贊政治体制協議會と翼贊會(翼贊壯年園を含む)とは其の** いよ

水

一選擧運動期間に入つては選擧の倫理化運動に重點を置き町内 會、部落會、隣保班等の定例常會に於て翼贊選擧の申合等をな 本質上何等の關係なく、翼贊會は選擧運動に關與するものでは すのは差支へないが、候補者に關する論議、意見の交換等は之 いから誤解しないやう注意すること。 け、荀くも特定候補者の當選斡旋行爲と目され易い言動は 馬 甘

껩 ŦĹ ないこと。但し定例常會日を變更して開催するのは差支へない 四月二十日以後に入つたならば之を開催しないこと。 にして市町村單位以上の區域を單位とするものは差支へないが 自立候補者を排墜するやうな言動は嚴に慣しむこと。 町内會、部落會、隣保班等の集會は定例常會の外之を行はしめ

重 產

度 生 產

農

務

・課)

二、六九〇、〇〇〇貫	七、九四〇反	事	鈴
一、四四七、三〇〇貫	三三、八二一反	諸	
二六三、二二五石	一八三、二八四反		
一〇五、七六一石	七三、八九四反	麥	小
八〇、六〇四石	五八、九四五反	麥	稞
七六、七六〇石	五〇、四四五反	麥	大
七七四、〇九八石	三三四、一四七反	稻	陸

草	約肥	ć I	堆	自給肥	大	A STATE OF
木	青	紫雲		料生	~.	
灰	大豆	英	肥	逢目標	豆	
	三九〇〇町	五七〇〇			1七、	
	〇 町)			七、一五〇反	
三〇〇萬貫以上	九七五萬貫以上	一七一〇萬貫以上	一六四〇〇萬貫以上		一四、一九二石	
10	9	8	7	6	5	
共同作業共同實踐	採種圃の整備	灌漑法の改善	病虫害防除	栽植密度の適正	適期の挿秧	

重要農產物增產獎勵施設概要

本年度必行事項

生産目標石數を記載せる戸票各戸に掲示のこと

採種圃の設置

耕種改善規準設定(稻、麥、甘藷、馬鈴薯)

施肥基準設 定

水陸稻獎勵施設

水陸稻多收品糧種子購入助成

稻原種圃擴張

特殊實地指導地の設置

水陸稻耕種改善實踐獎勵施設

麥獎

勵施設

原種圃の設置 獎勵品種決定試驗 採種圃整備

苗代に於けるイモチ病豫防の薬劑撤布 苗代田に耕作者表札を建てしめること

自給肥料の増産及施設法改善

本年度稻指導上の重點 病虫害防除獎勵施設

品種の選定

健苗育成

自給肥料の増産

鳥

取

公 報

第千三百二十三號

昭和十七年四月十日

(第三種郵便物認可)

地域別麥作講習會開催

小麥增殖成績競進會開催

簡易整地播傳習會開催 大麥稞麥小麥實地指導地設置

一七

00180 00181 を實施したが、其の結果生草の縣下刈取總量は百十一萬八千二百 於て縣下靑少年團の集團勤勞に依る食糧飼料增產運動(刈草運動) 馬鈴薯獎勵施設 ほ本年度は百十五萬貫を目標に目下之が割當を行つてゐる。 年團が四萬二千八十五貫を刈取つて居り、郡市別に見ても日野郡 六十九貫の多きに達し、少くて三百貫多きは日野郡の根雨町青少 大豆獎勵施設 が一番多くて三十六萬一千九百十二貫の好成績を收めてゐる。 各郡市別の成績を示すと次の如くである。 種子購入助成 種子購入助成 東 氣 兵器献納資源回收 乾燥設備 獎勵施設 截斷機購入助成 採種圃設置 動力耕耘機購入助成 動力耕耘機傳習會開催 生產費調查 配給斡旋 共同育苗圃 地方試驗 實地指導地設置 日諸種苗購入 『收競技會 《同育苗圃巡回指導施設 種圃 運動醵出金報告 郡 郡 郡 郡 一一八、二六九貫 三六二、 二六六、五〇〇貫 一〇八、 二六八、三五〇貫 ==; 六四、 一六、五二〇貫 八五一貫 九一二貫 一三六貫 000貫 尙 自給肥料改良增產及施肥改善施設 一金貳拾七圓四拾九錢 一金拾七圓五拾錢 一金貳百五拾圓 金拾圓六拾四錢 金貳拾六圓 金貳拾八圓五拾錢 金拾圓四拾錢 金五圓八拾五錢 金拾八圓參拾貳錢 金拾九圓四拾九錢 金七圓六拾貳錢 金拾貳圓四拾八錢 金拾壹圓八拾七錢 金參圓九拾錢 金拾九圓四拾參錢 金四圓五拾參錢 金拾九圓七拾錢 金質拾貳圓五拾五錢 縣に於ては時局下食糧飼料の不足を補足するため昨十六年度に 施肥改善 十六年度生草刈取成績 實踐方法 自給肥料增產 噴霧機購入助成 馬鈴薯偽瓢虫 甘藷黑班病 麥銹病、白濫病、麥蛾 稻熟病、螟虫、浮塵子、泥負虫、苞虫、切蛆 堆肥磐、灰留槽の設置 堆肥增產一齊運動 綠肥種子購入助成 實踐共進會の開催 綠肥採種圃設置 百十一萬八千二百六十九貫 (社會教育課) 西伯郡崎津村 氣高郡逢坂村 西伯郡庄內村 八頭那社 村 **氣高郡日置谷村** 東伯郡赤碕町 西伯郡成實村 氣高郡豊實村 東伯郡榮 村 岩美郡 米里村 西伯郡中濱村 日野郡根雨町 氣高郡青谷町 日野郡福榮村 日野郡山上村 日野郡阿毘縁村 **八頭郡八上村** 日野郡神奈川村

一金七圓參拾錢

東伯郡灘手村 村

名

一金五圓壹錢

東伯郡花見村

金貳圓九拾六錢

取

公

報

		ι	101	.82	?			
◎行旅死亡人		一金拾演圓濱拾五錢	一金拾六圓四拾六錢	一命拾八圓四拾五錢	一金五圓六拾七錢	一金四圓五拾壹錢	一金六拾壹圓拾六錢	
	The state of the s	八頭郡船岡村	八頭郡賀茂村	岩美郡岩井町	日野郡石見村	氣高郡瑞穗村	氣高郡大和村	
一山口縣吉敷郡大內村長	一遭留品ナシ	取人不明ニ付未べ通	一 被救護者ノ勇取ヲ領知シタル年月日	キ官報公告ノ手	檢死終了後死体假受	死ニ依ル變死体ヲ 發見シ晋 昭和十六年十月二十二日	コー ベニー ヨニーニーナシタル年月日及事由	

= -着 衣 立縞ノ銘仙袷及羽織、縞襯衣一枚、肉色毛シャー 中肉、頬長、色白 中肉、頬長、色白 現住所、氏名、年齢、不詳ノ男

昭和十七年四月十日發行昭和十七年四月十日印刷

住所、 族稱、 行 不明 旅 死 氏名年齡 金 推定年齡七十歲

要

藏

右心當リノ向へ直接該村長宛照會相成度 昭和十七年四月七日號外選擧告示第九號中一頁上段二行目「衆談 行目「同町書記佐々木美代吉」ハ「同町書記佐々木美代治」誤 昭和十七年四月四日號外鳥取縣告示第百七十六號中一二頁上段二 IE 領ノ上同村永上墓地ニ假土罪ヲ爲シ番人ヲ附シ置キ警察官ノ來場ニシ番人ヲ附シ置キ警察官ノ來場ニ由竝ニ共ノ方法 パセズ 年月日及指定シタル引取期間又爲ス 誤

選撃告示」ハ「選舉告示」ノ誤 院議員選擧ニ」ハ「衆議院議員選擧ニ付」同下段三行目「鳥取縣 者取

刷 所 鳥 取 刑 務 鳥取縣氣高郡大正村大字古海 鳥 取 縣 。 取 市 東 町 取 東 支

縣

所

ED 發